



2024年 6月 3日
第187号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集情宣担当
ホームページ
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



緊急申し入れから間もなく2ヶ月 団体交渉 未だ開催されず

JR 東労組 Yokohama
2024年 4月 5日 第144号

悪質! テンポラリー「安全研修」の真相
Part 1
会社の研修でテンポラリースタッフを脅迫!?

「向こう(JR東労組)側の職場代表になったらテンポは首を切られるかもしれない」

研修の「研修」内容

- 会社でテンポラリースタッフ対象の「安全研修」という名の研修で、相当JR東労組批判をしていた。
- 川崎統括センターでシミュレーターをやった後、座学があって、その中で過半数代表者の話がされた。
- 「会社の現状」と称したスライドを会議室のモニターに映して話していたのは、過半数代表者。川崎統括センターで話をしていたのは、過半数代表者。
- 「向こう(JR東労組)側の職場代表になったら、テンポは首を切られる」と脅かされた。

6 JR東労組の情報紙

〇〇〇さん推薦! 〇〇〇さん推薦!

「これが会社の「研修」に名前をかけたんです」

JR 東労組 Yokohama
2024年 4月 5日 第145号

悪質! テンポラリー「安全研修」の真相
Part 2
研修講師がバイトテロを自白!

「最近またバイトテロ出てきたね」ぶっちゃけあんなの当たり前前にはやってましたけどね!

「はみんな当然わかってるよね? バイトテロ出てきたね。で早くそっぴんぱんりとかさ。〇〇でバイトしてたけど、ぶっちゃけの当り前の様にやってました。生地って、こう丸くなってんでそれを投げ合ってた普通にしました」

講師がおもむろに自身のバイトテロ経験で書いていたけど、そういうことは安全衛生委員です。研修には登壇していいです。研修に未来はありません。たかいです!

川崎統括センターにおけるテンポラリースタッフに対する「安全研修」の実態が明らかになり4月12日に申し入れ

JR 東労組 Yokohama
2024年 4月 5日 第146号

悪質! テンポラリー「安全研修」の真相
Part 3
会社の研修でテンポラリースタッフを買収!

「悪人というのは金銭の授受など恩を売るような行為で人脈を拡大しようとする」とは誰のこと!?

川崎統括センター内のテンポラリースタッフを対象とした研修は、2月と3月の2回行われており、2月の研修で「悪人というのは金銭の授受など恩を売るような行為で人脈を拡大しようとする」と講義を受けていました。しかし、2回目の3月の研修では、5,000円を渡され好きな物を買って報告させたり、焼肉を食べてもらったり、まるで過半数代表者選出前には「買収」と言われても仕方がない内容です。しかも、研修を担当しているのは、当時の過半数代表者と次の過半数代表者立候補予定者でした。

研修の「研修」内容

- 5,000円を渡され好きな物を買って、買ったものを報告させられた。
- 研修終了後、焼肉〇〇で食事をした。一番高いコースだった。
- 研修について「別にテーマはない」と言われた。
- 前回(2月)の「安全研修」と同じスライドを見せられ、過半数代表者について急押しされた。

またJR東労組を誹謗中傷
過半数代表者選出、投票、お話しします

「またこの話が... 聞いた方がいいかな?」
「〇〇さんと接点なんてないよ、あの「研修」で初めて会ったのに...」

他の統括センターのテンポラリースタッフの声
「優秀なテンポラリースタッフを失ってしまっている会社の研修がこれでいいの?」

JR 東労組 Yokohama
2024年 4月 12日 第152号

横地申 第25号

「研修を通じたテンポラリースタッフに対する脅迫や買収行為およびJR東労組に対する誹謗中傷を止め、公平・公正な過半数代表者選出と世間にも恥じない真つ当な研修を行い、安全第一の職場を求める緊急申し入れ」を本日提出!

組合員の声

- 団体交渉が開けないのは、脅迫や買収、不当労働行為を認めている証拠ではないか!
- 株主総会を見ているのではないか!
- 不誠実だ!
- 民主的な選出方法で選ばれていない過半数代表者のままの状態が続いている!

団体交渉を直ちに開催することを求め再申し入れ! 次号に続く

不正行為・不当労働行為は絶対に許さない!!

研修を通じたテンポラリースタッフに対する脅迫や買収行為およびJR東労組に対する誹謗中傷を止め、公平・公正な過半数代表者選出と世間にも恥じない真つ当な研修を行い、安全第一の職場を求める緊急申し入れ

1. 今年2月と3月に行われた川崎統括センター内のテンポラリースタッフを対象とした研修の目的と内容を明らかにすること。また、今研修の責任の所在を明らかにすること。

2. 研修の中で、JR東労組の情報紙を無断で使用した目的を明らかにすること。また、JR東労組に対する誹謗中傷が行われているため、不当労働行為を直ちに是正すること。

3. 川崎統括センターにおける過半数代表者選出過程において、過半数代表者(当時)と次期の過半数代表者立候補予定者が会社の立場を利用し、金銭を用いた研修の中で、過半数代表者選出について周知徹底することは明らかに不正行為であるため是正すること。また、川崎統括センターの2024年度過半数代表者選出をやり直し、公平・公正な過半数代表者選出を実施すること。

4. テンポラリースタッフに対する脅迫や買収行為を止め、真つ当な研修を行うこと。また、テンポラリースタッフに対し不利益扱いを行わないこと。